

ATOMTEX社 AT1320A/C
(食品放射能スクリーニングシステム)
校正点検作業のご案内

平成25年5月
株式会社 アドフューテック

はじめに

ATOMTEX社 AT1320A/C（食品放射能スクリーニングシステム）をご使用いただきありがとうございます。

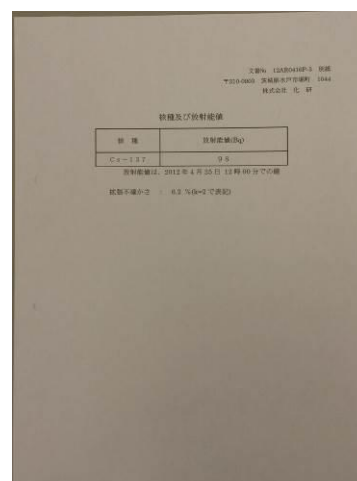
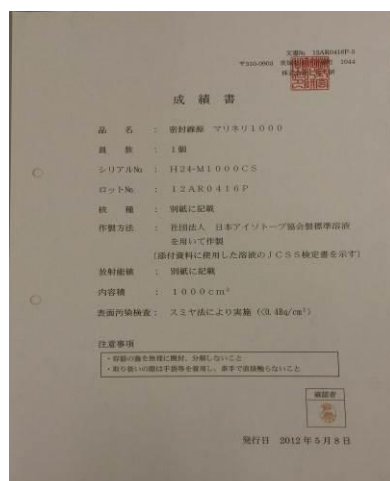
このたびのATOMTEX社 AT1320A/C（食品放射能スクリーニングシステム）の校正点検作業を下記に簡単にご説明させていただきます。

校正点検作業項目

- ① 当社は、「AT1320A/C用 1Lマリネリ容器型体積線源（Cs-137、98Bq/kg）」（注1）を保有しております。この線源を使用して、同核種（Cs-137）で、放射能値が98Bq/kg相当であるかの校正確認作業を行います。

上記線源を使用する目的としまして、日常測定準備の確認テストでは、チェックサンプル（KCL）を使用し、K-40のピーク位置と計数率の確認をしておりますが、着目する核種（Cs-137）と同核種である上記線源での測定で、より正確にご安心して装置をお使いいただけますよう数値をご提示いたします。

（注1 マリネリ容器型体積線源と成績書）



② 当社独自の「AT1320A/Cアシスタントプログラム(AFT)」ソフトウェアの動作試験測定、結果表示、結果出力の確認を行います。

③ 機器の各部の点検、清掃を行います。

以上のように、今回の校正点検作業は、専門の者が丁寧に校正点検作業を行います。添付書類の「点検記録」、「Cs-137校正線源による校正結果」をお客様に提出させていただきます。

補足点

- ・本作業において発生しました消耗品、交換部品等につきましては、作業代金には含まれません。また、修理及び調整の度合いに応じて機器搬入出・運搬・据付等が発生しました場合は別途お見積をさせていただきます。
- ・予測不能事項及び疑義が生じましたら、ご協議の上、対処させていただきます。
- ・作業を行うに当たり、けが等のないよう十分に注意を払って実施いたします。
- ・本作業で知り得た情報を無断で第三者に、開示又は漏えい等が無きよう機密保持を厳守いたします。

以上